



本郷台中 LIBRARY



令和7年7月 No.28
文京区立本郷台中学校
学校司書 東本沢美

～今月のお知らせ～

・夏休み前に特別貸し出しを行います。少しですが新しい本も入荷しています。
長いお休みの前にたくさん本を借りて、読書の夏を楽しんでください。
また、貸し出し期限を過ぎている本は、1学期のうちに必ず返却しましょう！

特別貸し出し **7月4日(金)開始～**
1人5冊まで
返却期限 **9月4日(木)まで**

・今月の特集は「夏に読みたい本」
「課題図書＆歴代課題図書」
「そこにいるのは…」
「絵本で戦争を読む」です。
展示の本を読書感想文用の本として、参考にしてもらえると嬉しいです。

・図書館前廊下に七夕コーナーを作りました。
図書館カウンターに短冊を準備しています。願い事を書いて図書館内に置いてある箱に入れてください。その後、廊下に展示します。お願いは一人一枚まで。

※無記名でお願いします。
前向きな願い事、大歓迎です！



今月のおすすめ本

今月は特集展示の一部、「夏に読みたい本」「そこにいるのは…」から各1冊ずつ紹介します。



『この夏の星を見る』
辻村深月 作 KADOKAWA

この本はコロナ禍で生活が制限された時期に、星を見ることで出会った学生達の物語です。自作の望遠鏡で星をとらえるスピードを競う「スターキャッチコンテスト」で、茨城、渋谷、五島列島の中高生の気持ちが宇宙へと向かい、つながっていきます。
始めは場面展開が忙しいのですが、どの登場人物も魅力的で自然とページが進んでいきます。7月4日からは映画も公開されます。



『ぼぎわんが、来る』
澤村伊智 作 KADOKAWA

母方の祖父の通夜の席で、中学3年の田原秀樹は三重県のKに伝わる怖い「それ」の話聞いた。「それが来たら、絶対に答えたり、入れたらあかんで。」祖母が祖父から聞いた「それ」の名前は「ぼぎわん」。田原は小学6年の夏、祖父と2人きりで留守番をしていた時にやってきた異様な訪問者を思い出していた…。

怪談、都市伝説、民俗学など様々な要素を含んだホラー小説です。怖くて早く読み終えたくなり、一気に読んでしまいました。テーマが奥深く充実した読後感ですが、怖いお話が苦手な人には、あまりおすすめしない一冊です。

7月の司書在館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4 特別貸し出し開始	5
6	7	8	9	10	11	12 オーブンキャンパス
13	14	15	16 学習支援教室	17	18 終業式	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

★黄色は司書がいます。
★開館予定は変更することがあります。

図書館利用案内

開館日時 ・平日13:05～16:30
・司書不在日は昼休みのみ開館

貸し出し冊数 **3冊**
返却期間 **2週間**

※7月4日から特別貸し出しをおこないます。
※開館予定は変更することがあります。
※図書館は静かに利用しましょう。

※学習支援教室のある日は放課後閉館します。
→今月は7/16です。

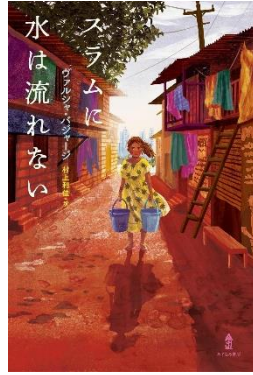
第71回課題図書 & 歴代課題図書

※この他にも歴代の課題図書や今年度の高校生部門の課題図書を展示します。夏の読書に活用してください。



※令和七年度課題図書

『わたしは食べるのが下手』
天川栄人／作 小峰書店



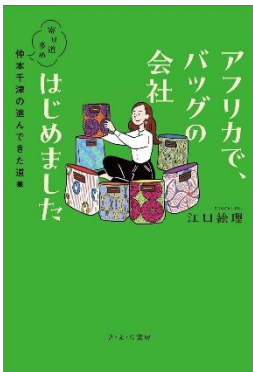
※令和七年度課題図書

『スラムに水は流れない』
ヴァルシャ・バジャージ／作
村上利佳／訳
あすなる書房



※令和七年度課題図書

『鳥居きみ子：家族とフィールドワークを進めた人類学者』
竹内紘子／著 くもん出版



『アフリカでバッグの会社
はじめました～寄り道多め、仲本千津の
進んできた道～』江口絵理／著
さ・え・ら書房



『人がつくった川・荒川』
長谷川敦／著 旬報社



『円周率の謎を追う 江戸の天才数学者
・関孝和の挑戦』鳴海風／著
くもん出版



『with you』濱野京子／作
くもん出版



『アーニャはきっと来る』
マイケル・モーパーゴ／作
佐藤見果夢／訳 評論社



『セカイを科学せよ!』
安田夏菜／作 講談社